

情報公開文書

研究課題名：

患者ニーズを踏まえた在宅医療提供に向けた多職種連携推進に向けた課題把握研究

課題番号 【I2025-218】

1. 研究の対象

本研究で使用するデータベースは、匿名医療保険等関連情報データベース（NDB、DPC）ならびに匿名介護保険等関連情報データベースである。本研究では、2023年4月1日から2025年6月30日の期間の医科レセプト情報、DPC レセプト情報、調剤レセプト情報、歯科レセプト情報、訪問看護レセプト情報、介護DB情報から以下の2段階で抽出したデータセットを対象とする。

第一段階の抽出条件として、診療年月日が2024年4月から2025年3月の間に医科入院レセプト、またはDPC レセプトがある人。このうち、以下は除外する。

<除外基準>

- ・ 患者数が5万人未満の希少疾患に該当する者
- ・ 指定難病患者および小児慢性特定疾病児童（指定難病の患者に関する情報に係る難病等データと小児慢性特定疾病児童等に関する情報に係る難病等データ）
- ・ 年齢が18歳未満の者
- ・

第二段階の抽出条件として、診療年月日が2023年4月1日から6月30日の間に、一段階目で抽出した患者ID(匿名化され付与されたID)と以下と合致するレコード

医科診療行為マスター

歯科診療行為マスター

調剤行為マスター

医薬品マスター

傷病名マスター

訪問看護療養費マスター

以上の抽出データベースから、以下の研究目的に応じて研究対象を抽出する。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、在宅医療における多職種連携推進に向けた有効的な取組内容を検討するために、全国の匿名医療保険等関連情報データベース（以下、NDB）、匿名介護保険等関連情報データベース（以下、介護DB）等を用いて、在宅医療を受ける患者像を把握し、

多職種連携と患者アウトカムの関連を明らかにすることである。具体的には、以下を検討する。

- 1) 患者像・入院施設種別にみた入院患者の退院後の医療・介護サービス提供パターン
(多職種連携) と患者アウトカム(救急外来受診、緊急入院、退院後 30 日以内の再入院、死亡)ならびに医療・介護費(保険支出額)との関連を検討する。
- 2) 地域区分別(都道府県、二次医療圏、市町村)、患者像別にみた、在宅医療サービスの提供状況(在宅・外来での医科診療行為、訪問診療・往診、訪問看護と手順書加算算定を含む)と患者のアウトカム事象発生との関連を検討する。
- 3) 地域区分別(都道府県、二次医療圏、市町村)、患者像別にみた、医療・介護サービス提供パターン別の在宅医療患者の緊急・時間外・休日等の受診、救急搬送ならびに受診・搬送当日の医療機関における診療行為・医薬品投与内容、医療費

3. 研究に用いる資料・情報の種類

本研究で用いる情報(NDB、DPC、介護 DB)は、厚生労働省の「レセプト情報等の提供に関する有識者会議」で審査され、承諾を得た上で、提供されるものである。これらのデータは、医療情報を特定の個人を識別することができないように加工して得られる個人に関する匿名加工医療情報である。インフォームド・コンセントは該当せず、新たな同意等の手続は不要である。データ利用の申し出にあたっては、NDB および介護 DB のガイドラインをもとに、研究内容および研究環境におけるセキュリティ、取扱者、運用管理規程、リスク分析・対応、自己点検規程を取扱区域ごと(公衆衛生学分野解析室及びヘルスサービスリサーチ看護学研究室 1 データ解析室)に定めており、申出内容に則って情報の取り扱いを行う。

4. 外部への資料・情報の提供・公表

本研究で扱うデータ(情報)は、承諾を得た取扱者のみが利用でき、外部機関への提供はできない。外部への研究成果の公表は、厚生労働省が個人情報保護の観点から、ガイドラインに沿って、NDB および介護 DB を利用した公表物の内容を公表前に確認することになっており、研究成果については厚生労働省に公開前確認を実施する。

5. 研究組織

本研究は多機関共同研究である。研究組織は以下のとおりである。

岡田就将 東京科学大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野教授

柏木聖代 同上 保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野教授

伊角 彩 同上 医歯学総合研究科政策科学分野准教授

亀田典宏 同上 保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野准教授

田代理沙	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野助教
阿部美香	同上	医歯学総合研究科政策科学分野大学院生
堀 義明	同上	医歯学総合研究科政策科学分野大学院生
辰田幸三郎	同上	医歯学総合研究科政策科学分野大学院生
博田悠斗	同上	医歯理工保健学専攻 AI システム医科学分野大学院生
梶原健嗣	同上	医歯学総合研究科形外科学分野大学院生
町田亜子	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野大学院生
山口 恵美	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野大学院生
大柿真彦	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野大学院生
國府田梓	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野大学院生
高橋知聖	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野大学院生
寺嶋美帆	同上	保健衛生学研究科ヘルスサービスリサーチ看護学分野技術支援員
柏木公一	国立健康危機管理研究機構 国立看護大学校	准教授

6. 問い合わせについて

本研究に関する質問は、下記の連絡先まで問い合わせること。

研究責任者：岡田就将 東京科学大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野
03-5803-4030

ただし、本研究で用いるデータは、医療情報を特定の個人を識別することができないよう加工して得られる個人に関する匿名加工医療情報であるため、インフォームド・コンセントは該当しない。そのため、研究参加の有無については、個人からの問い合わせには対応することができない。

7. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ
03-5803-4547 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)